

令和7年度 都市づくりフォーラム

参加費  
無料

発災から2年、能登半島地震での

# 地域復興まちづくり

-事前復興まちづくりの視点から考える-



**日 時** 令和8年1月20日(火) 13:30~16:30(開場13:00)

**会 場** たましんRISURUホール(立川市市民会館) 小ホール

#### 基調講演

- ・「能登半島地震・人口減少下の創造的復興へ一民間中間支援組織の経験からー」  
永井 三岐子氏 (ほくりくみらい基金)

#### 活動報告

- ・「災害時のトイレ対策について～輪島市への防災用トイレカーの派遣～」  
大橋 俊介氏 (調布市)
- ・「七尾市一本杉通りにおける歴史的資源を活かした復興まちづくり」  
益邑 明伸助教 (東京都立大学)

#### パネルディスカッション

- ・「能登半島地震のくらし・すまい・なりわいの再建と東京からの学び」  
モデレーター:市古 太郎教授 (東京都立大学)  
パネリスト:永井 三岐子氏、木村 良太氏 (調布市)、大橋 俊介氏、益邑 明伸助教

#### お申込み・お問い合わせ

- ・お申込み方法: 氏名(部署)・参加人数・参加者氏名及び電話番号を記入の上、下記宛先に電子メールにてお申込みください。  
※お申込みに関する個人情報は、本目的以外には使用いたしません。
  - ・お申込み締め切り: 令和8年1月13日(火)まで(定員200名/先着順)
  - ・お問い合わせ先: (公財)東京都都市づくり公社 事業企画部 公益事業課 西川・池上  
■TEL: 042-686-1910 ■E-mail: koueki@toshizukuri.or.jp
- YouTuberにて同時配信いたします。 URL:<https://www.youtube.com/watch?v=RCQbhb6Cap0>



●たましんRISURUホール(立川市市民会館)

東京都立川市錦町3-3-20

●JR中央線立川駅南口より、徒歩約13分

●JR南武線西国際駅より、徒歩約7分

●多摩都市モノレール立川南駅より、徒歩約12分



申込メール送信



YouTube配信

能登半島地震から2年経ち、復興方針計画の策定やインフラ整備など復興が今現在も進んでいます。そんな能登の復興の現状、進め方についてリポートいただくとともに、現在の東京における取り組み、これからの中東京の防災について考えます。

また、将来の首都直下型地震対策への知見とし、東京の都市づくりの推進に寄与するため、令和6年度より実施している東京都都市づくり公社と東京都立大学との共同研究についての、研究報告も併せて行います。



## PROFILE

### 基調講演・パネルディスカッションパネリスト

公益財団法人ほくりくみらい基金  
代表理事

ながい みきこ  
**永井 三岐子氏**

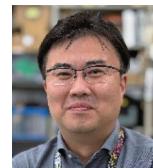


JICA専門家としてタイやモンゴルに赴任し、環境保全や気候変動対策に従事。2014年、石川にUターン。国連大学サスティナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーション・ユニットの事務局長として、石川県各地でのSDGs推進に貢献。2023年、コミュニケーション財団ほくりくみらい基金を設立し、代表理事に就任。能登半島地震では災害基金を立ち上げ、全国からの寄付を基に150以上の事業へ助成を実施。現在は「地域のエンパワーメント」をキーワードとする創造的復興のモデル構築を模索中。

### 活動報告・パネルディスカッションパネリスト

調布市 総務部  
総合防災安全課 課長補佐

おおはし しゅんすけ  
**大橋 俊介氏**



平成30年西日本豪雨災害時に岡山県倉敷市で対口支援の派遣職員として避難所運営を支援。

令和6年能登半島地震では、調布市の災害時相互応援協定団体である富山県富山市に石川県珠洲市民が2次避難した際の避難所運営を支援。

### 活動報告・パネルディスカッションパネリスト

東京都立大学 都市環境学部  
都市政策科学科 助教

ますむら あきのぶ  
**益邑 明伸氏**



専門は都市計画、復興まちづくり。被災地域における復興都市計画や産業用仮設施設に関する研究、地域住民主体の復興まちづくりの支援、オンラインマップ活用等を実施。能登半島地震後は七尾市や穴水町の各地域を支援。著書に「津波被災集落の復興検証：プランナーが振り返る大槌町赤浜の復興」（共著、萌文社、2018）。

### パネルディスカッションモダレーター

東京都立大学 都市環境学部  
都市政策科学科 教授

いちこ たろう  
**市古 太郎氏**



専門は都市計画・まちづくり。特に、災害復興まちづくりと都市防災計画に詳しい。阪神・淡路大震災、東日本大震災、台湾921地震、ネパールゴルカ地震といった海外の災害復興研究に従事。またこれら災害復興研究の知見を基に、「事前復興まちづくり」の手法開発に取り組む。近年は災害市民ボランティア活動と研究Projectに従事。

### パネルディスカッションパネリスト

調布市 総務部  
総合防災安全課 防災対策担当課長

きむら りょうた  
**木村 良太氏**



福祉健康部、教育委員会で災害・危機管理分野の対策事業等を担当。平成23年東日本大震災時に市民ボランティア派遣事業の担当職員として被災地随行。令和6年能登半島地震では、輪島市に派遣した調布市トイレカーの調査・回収等を対応。

### 展示

東京都立大学学生の能登半島地震復興まちづくりに関する研究報告のパネル展示を開催します。

### 参考情報

#### 【令和7年度 都市の事前復興シンポジウム】

考えよう！大規模災害からの復興に備えて、今できること

～東日本大震災から15年、熊本地震から10年の時を経て～

主 催：東京都都市整備局

開催日時：令和8年1月14日（水）14:00～18:00

場 所：都庁第一本庁舎5階 大会議場（Web配信併用）

専用サイトよりお申し込みください。

<https://forms.gle/oqZwWcfrP1d2fdQt5>

参加方法

※申込期限：令和8年1月5日（月）17時

